

発大議第241号
令和8年8月5日

各集落・地区代表者 様

大山町議会
議 長 吉原 美智恵
総務経済常任委員会
委員長 西本 憲人

集落・地区内の情報伝達手段等に関する アンケート調査へのご協力をお願い

平素より、地域活動の推進にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、人口減少や高齢化の進行に加え、スマートフォンやインターネットの普及などにより、地域における情報伝達の手段も大きく変化しています。また、集落・地区（以下「集落」と表記します。）の放送設備については、設備の老朽化や維持管理負担の増加などの課題も指摘されています。

このような状況を踏まえ、大山町議会では、今後の集落内の情報伝達のあり方について調査・研究を進めています。

今回のアンケートでは、現在の情報伝達手段の利用状況や課題、今後の方向性についてご意見をお伺いするとともに、「自治会支援 DX アプリ」の活用可能性についてもお聞きすることとしました。

自治会支援 DX アプリとは、スマートフォン等を利用して、集落内の連絡や情報共有を行う仕組みです。

本調査は自治会支援 DX アプリの導入を前提とするものではありません。現在の情報伝達手段の実態や課題を把握し、今後のあり方を検討するための基礎資料とすることを目的としています。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、回答内容は統計的に整理し、今後の調査研究の参考資料として活用させていただきます。個別の集落名や個人名を公表することはありません。

また、本アンケートはスマートフォンやパソコンから回答できる「Google フォーム」に対応しております。集計の効率化のため、可能な範囲でオンラインによる回答にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 調査内容

集落内の情報伝達手段の現状と課題、自治会支援 DX アプリ等の活用可能性について

2 回答者

各集落から1名(区長・自治会長・担当者等)

3 回答期限

令和8年8月20日(木)

4 回答方法

次のいずれかの方法によりご回答ください。

(1)Google フォーム

下記の二次元コードまたは URL からアクセスし、ご回答ください。

【二次元コード掲載】URL: <https://forms.gle/byos4SNocge2YSSu7>



(2)持参による提出

アンケート用紙を大山町役場 本庁・各支所の 窓口へご提出ください。

(3)FAX

大山町議会事務局 FAX:0859-54-5214

(4)電子メール

gikai@town.daisen.lg.jp

5 問い合わせ先

〒689-3211 大山町御来屋 328 番地

大山町議会事務局

TEL:0859-54-5213

FAX:0859-54-5214

E-mail: gikai@town.daisen.lg.jp

集落内の情報伝達手段に関するアンケート

調査の目的

大山町議会では、人口減少や高齢化の進行、情報通信技術の発展など社会環境の変化を踏まえ、今後の集落内における情報伝達のあり方について調査・研究を進めています。

本アンケートは、現在の情報伝達手段の利用状況や課題、自治会支援 DX アプリ等の活用可能性について把握し、今後の検討資料とするため実施するものです。

該当する項目に☑を記入してください。

1. 回答者について

① 集落名()

② 役職

☐ 区長

☐ 自治会長

☐ 担当者

☐ その他()

2. 現在の集落内の情報伝達手段について

① 現在、集落内の連絡や情報伝達に利用している手段をお聞かせください。(複数回答可)

☐ 集落有線放送

☐ 集落無線放送

☐ 回覧板

☐ 文書配布

☐ 掲示板

☐ 電話連絡

☐ LINE グループ(オープンチャット含む)

☐ SNS(Facebook、Instagram 等)

☐ メール

☐ 自治会・集落アプリ

☐ 集会・説明会

☐ その他()

② 上記のうち、主に利用している手段はどれですか。(1つ選択)

- ☐ 集落有線放送
- ☐ 集落無線放送
- ☐ 回覧板
- ☐ 文書配布
- ☐ 掲示板
- ☐ 電話連絡
- ☐ LINE グループ(オープンチャット含む)
- ☐ SNS(Facebook、Instagram 等)
- ☐ メール
- ☐ 自治会・集落アプリ
- ☐ 集会・説明会
- ☐ その他()

③ 現在の情報伝達手段について、どの程度満足していますか。

- ☐ 満足している
- ☐ どちらかといえば満足している
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえば不満がある
- ☐ 不満がある

④ 現在の情報伝達手段の課題や問題と感じていることは何ですか。(複数回答可)

特に課題がない場合は、「特に課題はない」のみにチェックを入れてください。

- ☐ 情報が伝わるまで時間がかかる
- ☐ 聞き逃し・見落としがある
- ☐ 後から内容を確認できない
- ☐ 高齢者への伝達が難しい
- ☐ 若い世代への伝達が難しい
- ☐ 管理者の負担が大きい
- ☐ 維持管理費が高い
- ☐ 設備が老朽化している
- ☐ 情報伝達の記録が残らない
- ☐ 災害時に不安がある
- ☐ 特に課題はない
- ☐ その他

--

4. 自治会支援 DX アプリについて

① 自治会支援 DX アプリを集落で導入を検討したいと思いますか。

- ☐ 大いにある
- ☐ ある
- ☐ あまりない
- ☐ ない
- ☐ 分からない

自治会支援 DX アプリとは、スマートフォン等を活用し、

- ・お知らせの一斉配信
- ・回覧板の電子化
- ・防災情報や緊急情報の配信
- ・行事案内や出欠確認
- ・アンケートの実施

などを行うことができる仕組みです。

② ①で「大いにある」「ある」と答えた方に質問します。

アプリで利用したい機能は何ですか(複数回答可)

- ☐ お知らせ配信
- ☐ 回覧板の電子化
- ☐ 防災情報配信
- ☐ 行事案内
- ☐ 出欠確認
- ☐ アンケート機能
- ☐ 写真共有
- ☐ ゴミ収集日通知
- ☐ 安否確認
- ☐ 行政情報の受信
- ☐ 特にない
- ☐ その他()

③ ①で「大いにある」「ある」と答えた方に質問します。

アプリ導入にあたり不安な点はありますか(複数回答可)

- ☐ 高齢者が利用できない
- ☐ スマートフォンを持っていない世帯がある
- ☐ 操作方法が分からない
- ☐ 個人情報の管理
- ☐ 導入費用
- ☐ 管理者の負担
- ☐ 特に不安はない
- ☐ その他()

④ 町による自治会支援 DX アプリの導入補助金や説明会、操作支援があれば導入を検討しますか。

- ☐ 積極的に検討する
- ☐ 条件によって検討する
- ☐ 現時点では考えていない
- ☐ 分からない

5. 将来の情報伝達手段について

① 今後、集落の情報伝達手段として最も望ましいと思うものはどれですか。

- ☐ 現在の手段を維持する
- ☐ 現在の手段とアプリを併用する
- ☐ アプリ中心へ移行する
- ☐ 回覧板中心でよい
- ☐ その他()

② 集落有線・無線放送設備について今後どのように考えますか。

- ☐ 継続して維持するべき
- ☐ 当面は維持するべき
- ☐ 他の手段との併用を進めるべき
- ☐ 将来的には代替手段へ移行してよい
- ☐ 分からない
- ☐ 導入していない

6. 自由意見

現在の情報伝達方法で困っていること、工夫していること、今後望む情報伝達のあり方など、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。